3 支援内容及び効果等

支援	事業者選定時における企画提案 (事業計画書)の概要	支援状況(実	支援状況(実績)及び効果		左記の状況及び効果を踏まえた課題分析と今後の改善策等	
(1)自由提案に よる地域支援の 実施状況 (企画提案書 (事業計画書) 等で受託者が 提案したもの)		「地域カルテ」の策定 〇「地域カルテ」の地域・区役所(まちづくりセンター)の共有	個別の支援により、地域課題の解決に向けた解決が展開されている。	<課題分析> ○感染症前の事業規模を目指して、地域の状況に応じた取組が話し合いのもと行われている。一方で、Afterコロナの環境下における地域活動の新たな取組への展開が求められている。	ら気軽に意見集約できるしくみづくりが必要であ	
		〇地域活動協議会の目指す姿に向けた支援 【地域の実状に応じた個別の支援】 …感染症拡大に伴う既存事業実施に向けた実施支援 …地域に合わせた広報活動強化支援 …地域ネットワークの強化支援 …まちづくりアイデア・ひらめきの実現を支援(新しい取組を発掘を支援)	【Afterコロナにおける地域活動実施について】 …感染症前の事業規模を目指して、地域の状況に応じた取組が話し合いのもと行われている。(13地域) 【連携や協働による新たな事業展開について】 …小中学校と連携し土曜授業を活用した防災訓練が実施された。(九条北)			
	1. 地域課題への取組を支援	り ・・・・地域カルテの共有・活用による現況の共有支援	【多様な主体のへのアプローチ(参加、参画)】 … 広報紙「まちセンだより」の地域と協働による紙面作成を通じて、これまでつながりが薄かった若い世代、新規住民、地縁団体、企業等へ地域活動協議会や地縁団体活動を周知が行われている。(13地域+千代崎) …新たな地域活動団体が各協議会とつながるきっかけづくりが行われている。			
			【多彩なテーマ提案による情報共有会・勉強会による取組のきっかけづくり】 …写真とひとことで行うアナログな広報ツール「アナログラム」を通じて、地 域資源の再発掘や再確認、広報のルールに精通した人材育成が図られて いる。(13地域+千代崎)			
		【地域活動協議会の形成支援・運営支援】 …協議会の運営支援 …協議会の運営支援 地域活動協議会の事務機能の強化・支援 まちづくりセンターと地域の協働による広報 西区まちづくりセンター開設業務(相談窓口の解説) 役員改選等にともなう初動支援等の協議会運営事務支援 …よりよい地域の将来ビジョンに向けた魅力再検証	【地域活動協議会の事務機能の強化・支援】 …PCトラブルの相談窓口を活用し、情報技術の習得行われている。(江戸城・靱・明治日吉・九条南) 【役員改選等にともなう初動支援等の協議会運営事務支援】 …役員交代に伴う制度説明や密な関係により、運営の見直しが進められている。(本田)			

3 支援内容及び効果等

	支援	事業者選定時における企画提案 (事業計画書)の概要	支援状況(実績)及び効果		左記の状況及び効果を踏まえた課題分析と今後の改善策等	
		2. つながりの拡充を支援	<支援状況> ○ニーズに適した広報手段の立案・実現の支援 ○4つの多様なつながりの拡充を支援 a.地域に合わせた広報活動強化支援(広報紙、WEB活用等) b.地域ネットワークの強化支援 c.多彩なテーマの情報共有会・勉強会の開催 d.多様な主体へのアプローチ(参加、参画)	⟨支援効果⟩ ○日頃の地域情報を発信し、地域活動を身近に感じてほしいというニーズにあたり、まちづくりセンターが運営する日頃の地域情報プラットホーム「アナログラム」の構築を行い運営推進された。 ○地域ニーズや地域の実情に応じた個別の活動が進められている。 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		
		3. 協議会運営の支援	<支援状況> ○役員改選等にともなう初動支援等の協議会運営事務支援 ○協議会の運営支援 a.地域活動協議会の事務機能の強化・支援 b.まちづくりセンターと地域の協働による広報 c.西区まちづくりセンター開設業務	(江戸堀・脚・明治・堀江・太田・九冬南) <支援効果> ○民主的な会議運営が行われている。 ○地域状況に応じた会議手法が地域自身が選択し開催されている。	<課題分析> 〇地域では、これまでの実績をふまえ、多くの地域で自立に向けた運営がすすめられている。 〇地活協運営の実績を重ねるにあたり、構成員や役員の変更に伴う事務の引き継ぎ等が生じ、前任者等による引継ぎ事務等の支援を行っている。 〇活動の広報にあたっては、SNSの活用など、様々な広報ツールを活用した幅広い広報が求められている。	負担軽減は重要なテーマであり、円滑な地活協 運営にあたり、事務の定型化等によりわかりや すい運営事務の推進支援が必要である。 〇新しい手法の活用効果の分析や地域への情 報提供、導入支援等が必要である。
		各地域への主な支援の概要	・・地域の課題・状況・ニーズに応じ、地域に応じた支援を実施 〇自治会・町内会(第一層)への活動支援や加入促進等、協議会の基盤強		く課題分析> 〇これまでのまちづくりセンターによる各地域へ の支援を通じて築いてきた役員・構成員をはじめ とした地域の担い手との信頼関係により、地域 ニーズの変化にあたっても、迅速に対応すること ができている。	て、地域やまちづくりセンタースタッフの安全・安 心を確保した支援のかたちを検討・整理する必
	パーバイザー、 アドバイザー及 び地域まちづく り支援員の体制	以上で実施 ・地域の会議や運営、活動に合わせて臨機応変に対応	<支援状況> ○アドバイザー 3人(業務責任者含む)を配置 ○地域まちづくり支援員(常駐勤務) 2人を配置 ○地域まちづくり支援員(テーマ別支援) 2人を配置 ・リモートワーク等を活用し、各自の特技や能力に応じてアドバイザーの指示のもと作業を行われている。 ○地域まちづくり支援員(地域派遣) 4人を配置 ○各スタッフのスキル等を考慮した地域・業務を分担 ○支援員によるアドバイザーのサポートによる業務を推進	<支援効果> ○それぞれの担当地域および担当業務を中心にスタッフ相互のサポートにより、円滑に業務を実施している。	〈課題分析〉 ○常駐支援・地域担当支援により、円滑な地活協運営の推進を支援できている。 ○地活協活動の成熟化により、まちづくりセンターに求められる業務に変化の兆候が見られる。 ・日頃の事務運営を含む常駐体制によるサポートから、地域課題や特性に適したサポートへと変化	く今後の改善策等> ○まちづくりセンターでのサポート体制を効果的に活用する支援策として、新しい地域広報「アナログラム」の設置・運営など、地域活動のプラットホームとなる新たな取組の立案・推進を進めたい。
	(バックアップ)体	〇事務責任者、業務責任者(アドバイザー 兼務)、アドバイザーそれぞれの適切な フォロー体制を構築	○事務責任者、業務責任者(アドバイザー兼務)によるもの、およびアドバイ	<支援効果> 〇適宜、地域担当の見直しや勤務体制の変更などにより、円滑に業務を実施している。		<今後の改善策等> 〇事業中止と事業計画の変更に伴う地域以降 の具体化と事務手続きの迅速化